

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06019-1	市単土地改良事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財 会計	一般会計
	基本施策	04:自然との共生	務 款	農林水産費
施策体系	施策の方向	02:森林・里山・農地の保全	科 項	農林水産費
	戦略プロジェクト		目 目	農地費

② 目的・概要	対象	土地改良区、営農組織、農業者団体
	目的	老朽化した農業用施設の改良や未整備地区の施設整備により、農業用施設の延命化や管理の省力化を図り、併せて農地の保全を行う。
概要		農業用施設の整備工事及び地域が行う農業用施設整備工事の支援を行う。 高速道路にかかる農道橋の橋梁点検実施。

		27年度	28年度
①	名称	工事件数	計画値
	補足		実績値
			単位
②	名称	土地改良事業補助金件数	計画値
	補足		実績値
			単位
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画		年度実績	
		市単土地改良事業工事件数	6件
		土地改良事業補助金件数	33件
		原材料支給件数	55件
		設計等委託料	1件

		計画額	予算額	決算額	人件費		
④ 事業の計画・実績	事業費		42,270	41,354	総人件費 ①	2,929	
	国庫支出金		0	0	一般職員人件費 ②	2,929	
	県支出金		0	0	所要人員 ③	0.40	
	地方債		0	0	臨時職員人件費 ④	0	
	その他		1,820	1,740	受益者負担額 ⑤	1,740	
	一般財源		40,450	39,614	受益者負担率	3.9% ⑤ / ⑥	
	再	翌年度への繰越額		0	0		
	掲	前年度からの繰越額		0	0		
総人件費			①	2,929			
総コスト			⑥	44,283			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	土地改良事業補助金や材料支給の活用により受益者自らが利用状況に応じた農業用施設の整備や修繕を行うことにより施設の維持管理費の軽減と施設の延命化が図れた。 また、東名阪自動車道に掛かる農道の橋梁点検を実施したが、緊急に補修を要するものがないことを確認できた。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	土地改良事業については、地元からの整備要望を受け計画的に整備すると共に、整備費用の経費縮減を図っていく必要がある。 また、農道の橋梁点検については経年劣化に伴う安全性確認のため、今後も定期的実施する必要があるが、同様にその経費縮減に努める必要がある。
	【改善の方向性】	土地改良事業については、その整備手法や整備内容を地元と十分協議の上、更なる整備費用の経費縮減を図る。 また、今後橋梁点検を実施する際は、市道橋の点検と同時施行することも検討し、その経費縮減を図る。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 谷口 広幸
--------------	---------	---------------------